



マンスリータイムズ

令和5年
1月号

「思いやりの心で学ぶ 君のスタート南紀高校」和歌山県立南紀高等学校定時制

令和5年 迎春(干支は癸卯)

令和5年、新しい年が始まりました。
本年もよろしくお願いいたします。



さて、本年は卯(う)年です。十干(じっかん)十二支では「癸卯(みずのとう)」の年で、「癸」と「卯」という漢字が持つ意味から、「これまでの努力が花開き、実り始める」といった縁起の良さを表しているとも言われています。兔(うさぎ)年の兔のイメージとも相まって世の中全体がこれまでから大きく「飛躍」「向上」する年となって欲しいものです。さあ、皆さんもこれまでの努力をしっかりと実らせ、飛躍の年にしていきましょう。



ようこそ先輩(夜間部)

1月12日(木)夜間部では卒業生の古久保彬人(ふるくぼあきと)さんを迎えて「ようこそ先輩」講演会を開きました。高校時代の自身の体験や進路についてどのように自分の希望を明確化していったか、その際先生とどのような話をして参考にしてきたか、また進学先の専門学校での話や就職決定に至るまでなど、ところどころに笑いを交えながら、詳しくわかりやすくお話をいただきました。

夜間部の生徒たちも、身近な先輩の話でもあり、自分の経験やこれからぶつかっていくであろう進路決定についての話でもあり、真剣に耳を傾けていました。先輩の話を知ること、改めて南紀高校での学びや、自分の将来について考えるよい機会となりました。



年金セミナー(昼間部)

1月26日(木)田辺年金事務所より講師を招き、昼間部5,6組の生徒に年金セミナーを行いました。年金の話なんて、まだまだ先のことだと思っていた生徒も、年金をもらうためには、公的年金に加入し保険料を払わなくてはならないことを知り、大変身近な問題であると受け止めていました。また、経済的に困難な場合にも、学生納付特例のような免除や猶予の制度を利用しながら加入する方法を紹介していただきました。自立したときに必要な生活費を計算してみると、想像以上にお金が必要で、平均寿命が延びているため、仕事を退いてからの期間にも同様の生活費が必要となるため、年金の受給は不可欠です。20歳になると加入義務が発生しますので、講演内容をしっかり覚えておきましょう。



2月の主な行事など

- 2日(木) 思春期講座(夜間)
- 7日(火) 進路セミナー(昼間)
- 11日(土) 建国記念の日
- 14日(火) 第4回定期考査時間割発表
- 21日(火) 第4回定期考査(～3/2)
一般出願受付(～2/22)
- 23日(木) 天皇誕生日
- 28日(火) 卒業式予行
式場準備
- 3月1日(水) 卒業式



思春期講座(昼間部)

1月17日(火)昼間部で思春期講座を開きました。田辺保健所から保健師の方二人に来ていただき、体のこと、性に関する事など詳しく講演していただきました。講演の合間には、赤ちゃん人形の抱っこ体験もさせていただきました。

今回の学びで、自分のことや相手のことを大切に、何かあったときはひとりで抱え込まず、周囲の人に相談できるようにしてほしいと思います。



予餞会(夜間部)

1月19日(木)夜間部では予餞会を開きました。バスケットボールとクイズ大会の2部仕立てで盛り上がり、卒業予定の3人との別れを惜しみながらも楽しい思い出を作ることができました。

